

スーパーグローバル大学創成支援事業 令和6年度事後評価結果表

大 学 名	東北大学
整理番号	A02
構 想 名	東北大学グローバルイニシアティブ構想

◇スーパーグローバル大学創成支援プログラム委員会における評価（公表用）

(総括評価) S	優れた取組状況で事業目的が十分に達成され、今後も持続的な発展が確実に期待できる。
(コメント) <p>事業期間全体において、世界から尊敬される「世界三十傑大学」の一員となることを目指し「知の国際共同体」の形成やグローバル時代を牽引する卓越した教育・研究を推進されたものとなっている。その方針についても、①海外有力大学との連携による「国際共同大学院プログラム」群の創設、②国内外の学生によるグローバルリーダー育成の教育基盤整備、③国際化環境整備とガバナンス体制の構築により、事業全体を通して当初計画を大きく上回る効果があったと言える。</p> <p>具体的には、本構想実現に向け「東北大学グローバルイニシアティブ構想推進本部」を設置して迅速な意思決定を保証した基で、機能別に学内リソースを結集・最適化するため、新たに3つの機構を設置し、それらを中核としてガバナンス強化が図られ、目標を超える10分野に及ぶ「国際共同大学院プログラム」群の創設に繋がり、国際プレゼンスの高い教育研究拠点が形成されている。また、グローバルリーダーに必要なコンピテンシー教育基盤の整備により、「多文化共修りテラシー」の修得に向けた取組み、さらには質保証の観点からも国際バカロレアの活用などを積極的に推進している点にも注目したい。</p> <p>総じて、本事業では、国際的評価の向上に通じる基盤を築き、ワールドクラスの大学への成長が確認されており、これらの成果は貴学が国際卓越研究大学として認定される一因にも至っていると考えられるため、高く評価したい。</p> <p>一方で、世界に広く認められ真に卓越した世界から尊敬される「世界三十傑大学」には、なお道半ばである。国際的評価の向上に結びつく多くの取組みを実施し、分野別評価の向上も見られ、THE 日本大学ランキングでは2020年より4年連続日本1位を獲得するなど着実に成果が出てきていることから、引き続き、国際プレゼンスの高い教育研究拠点として、日本の高等教育機関の国際化の良いモデルとなるよう新しい時代の大学像の提唱を期待したい。</p> <p>最後に、スーパーグローバル大学創成支援事業による補助期間は終了したが、引き続き徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し世界的に魅力的なトップレベルの教育研究を行い、我が国社会の国際化の牽引に寄与されることに期待する。</p>	